FSSC
FUJISAWA JUNIOR SAILING CLUB

2010年度　藤沢市青少年セーリングクラブ　活動報告

2011.4.17
FSSC事務局

2010年度　藤沢市青少年セーリングクラブの活動

2011.4.17
FSSC事務局

1.　クラブ員募集

2010年度は、FYAホームページ及び藤沢市広報紙「広報ふじさわ」によりクラブ員の募集

幼稚園年少1名、小学生2名入会、中学生2名　（前年から1名卒業）

現在のクラブ員数（2010.3.29現在）

中学生　：　9名、小学生　:5名、年少1名　　合　計　：　12名

経年変化

平成12年4月	藤沢市青少年セーリングクラブ発足	クラブ員	1名
平成13年4月	第2期生募集	クラブ員	3名
平成14年4月	第3期生募集	クラブ員	5名
平成15年4月	第4期生募集	クラブ員	7名
平成16年4月	第5期生募集	クラブ員	10名
平成17年4月	第6期生募集	クラブ員	11名（1名卒業）
平成18年4月	第7期生募集	クラブ員	14名（1名卒業）
平成19年4月	第8期生募集	クラブ員	19名
平成20年4月	第9期生募集	クラブ員	17名（2名卒業）
平成21年4月	第10期生募集	クラブ員	12名（4名卒業）
平成22年4月	第11期生募集	クラブ員	15名（1名卒業）

2010年度は、クチコミ及びホームページにより5名の入会となった。
現状中学生に会員が偏っている状況となっており、小学生会員の増員が課題となる。
しかしながら、近年は、少子化の影響により地域の青少年のスポーツクラブも人材募集に苦慮している現状がある。
また、セーリングというスポーツの特性から安全を考慮する必要があり、一度に大量に新人を育成することは難しい。
よって、新年度も小学生を中心にバランスよく新人募集をしていきたい。

2010年度　開校式（2010.4.4）

新規クラブ員練習模様（2010.4.12）

新規クラブ員練習模様（2010.4.4）

2010年度　藤沢市青少年セーリングクラブの活動

2011.4.17
FSSC事務局

3. レース参加

日頃の練習成果、他クラブとの交流、技術の向上を目的にレース参加をおこなっており、本年も国内、海外で開催された17レースへ参加しました。

こうしたレース参加の中で昨年の選考会でナショナルチーム入りした渡辺駿選手が北米選手権（カナダ）のJAPANチームキャプテンとしてチームレースNATIONSCUP3位と活躍、榊原隆太郎選手がアジア選手権（タイ）へ榊原父監督のもと日本代表選手として出場しました。JAPANチームは強烈な潮に苦しめられ、思うような成績を残せず悔しい思いをしました。

国際交流日本ジュニアヨットクラブ競技会2010（若洲）
仲美南選手FSSC初の初級優勝,小澤吉太郎杯ﾚﾘｰﾌ
健人は国土交通大臣杯の書状持ちお手伝い

IODA North American Championship 2010（Canada）
渡辺駿選手2度目のナショナルチーム入り、北米選手権出場
北米チームキャプテンとしてチームレースNATIONSCUP3位

今期は、国際交流日本ジュニアヨットクラブ競技会（若洲）で仲美南選手が初級クラスでFSSC初の優勝、国土交通大臣杯と小澤吉太郎杯を獲得致しました。FSSC主催の第5回と区切りが良い山下杯少年少女ヨット大会（江の島）では伊藤聖夏選手がBクラス優勝。この優勝で2人はBクラスを卒業し今後は先輩選手と同じ土俵で戦うことになりました。

豪華賞品の出るレースにめっぽう強い榊原健人選手は今期もミキハウスカップ2010（若洲）で上級クラス優勝し副賞のミキハウスブレザーを獲得しました。年度後半にはナショナルチーム選考会に向けて猛練習をおこない、ミッドウィンター優勝、アーリースプリングレガッタ2位と日頃の練習量の多さが実を結び関東水域トップレベルの選手に成長しました。ワールド出場を目指していましたが、震災の影響でナショナルチーム選考会が中止になり全日本選手権の成績でナショナルチーム入りが決定、北米選手権出場が決まりました。残念ながらワールド出場は来期に持ち越しになりました。

第20回ジュニアヨット国際親善レガッタ　ﾐｷﾊｳｽｶｯﾌﾟ2010（若洲）
榊原健人選手憧れのFSSC、OB山口寛規選手以来の優勝
副賞ミキハウスブレザー、今年も商品のあるレースは強い

2010年度　FSSC　レース　優秀結果一覧

国内レース

月　日	参加レース名	開催地	参加選手	成績	備　考
4月17日～18日	第9回ノルウェーフレンドシップレース	江ノ島	榊原 隆太郎	Aｸﾗｽ5位入賞	
			伊藤 聖夏	Bｸﾗｽ女子1位	
			仲 美南	Bｸﾗｽ女子2位	
5月2日～4日	第30回日本少年少女オープンヨット大会	江ノ島	伊藤 聖夏	藤沢市長杯	藤沢市青少年セーリングクラブグットマナー賞
			仲 美南	初級女子3位	
6月5日	2010年第5回山下杯少年少女ヨット大会	江ノ島	伊藤 優希	Aｸﾗｽ6位入賞	
			伊藤 聖夏	Bｸﾗｽ優勝	
			仲 美南	Bｸﾗｽ5位入賞	
7月30日～8月1日	国際交流日本ジュニアヨットクラブ競技会2010	若洲	榊原 隆太郎	上級4位入賞	藤沢市青少年セーリングクラブクラブ対抗レース2位
			仲 美南	初級優勝	国土交通大臣杯、小澤吉太郎杯
8月20～22日	2010年度リビエラカップ第28回東日本OP級ヨット選手権大会	葉山港	榊原 隆太郎	4位入賞	
9月20日	第20回ジュニアヨット国際親善レガッタ（ミキハウスカップ2010）	若洲	榊原 健人	上級優勝	
11月4日～7日	2010年第42回日本オプティミストセーリング選手権大会	光市	榊原 健人	12位選考会権利獲得	
1月23日	第4回強化レース ミッドウィンターレガッタ	江ノ島	榊原 健人	Aｸﾗｽ優勝	
3月6日	第5回強化レース アーリースプリングレガッタ	江ノ島	榊原 健人	Aｸﾗｽ2位入賞	

ナショナルチーム海外レース

6月26日～7月3日	IODA North American Championship 2010	Canada	渡辺 駿	37	JAPANチームNATIONSCUP3位
7月3日～10日	IODA Asian　Championship 2010	Thailand	榊原 隆太郎	81	

2010年度　藤沢市青少年セーリングクラブの活動

2011.4.17
FSSC事務局

3. レース参加

(1)レース参加成績一覧　No.1

月　日	参加レース名	開催地	参加選手	クラス	順位	主な成績	備　考
4月17日～18日	第9回ノルウェーフレンドシップレース	江ノ島	榊原 隆太郎	A	5	5位入賞	
			榊原 健人	A	10		
			伊藤 優希	A	29		
			松井 宏司	A	33		
			伊藤 聖夏	B	2	Bｸﾗｽ女子1位	
			仲 美南	B	5	Bｸﾗｽ女子2位	
			大 森響	B	7		
4月29日	第55回関東水域OP連絡会 OP級オープンヨットレース大会	葉山港	榊原 隆太郎	ｺﾞｰﾙﾄﾞ	12		シルバークラス 強風の為ノーレース
			榊原 健人	ｺﾞｰﾙﾄﾞ	26		
			伊藤 優希	ｺﾞｰﾙﾄﾞ	35		
			仲 美南	ｼﾙﾊﾞｰ	NR		
			伊藤 聖夏	ｼﾙﾊﾞｰ	NR		
			大森 響	ｼﾙﾊﾞｰ	NR		
5月2日～4日	第30回日本少年少女オープンヨット大会	江ノ島	榊原 健人	上級	13		藤沢市青少年セーリングクラブ グットマナー賞
			小林 匠	上級	18		
			松井 宏司	上級	31		
			伊藤 優希	上級	35		
			伊藤 聖夏	上級	43	藤沢市長杯	
			大森 響	上級	49		
			仲美 南	初級	13	初級女子3位	
5月23日	2010年OP級浜名湖ジュニアオープン	浜名湖	渡辺 駿	A	26		
			渡辺聡	A	38		
6月5日	2010年第5回山下杯少年少女ヨット大会	江ノ島	伊藤 優希	A	6	Aｸﾗｽ6位入賞	
			榊原 隆太郎	A	12		
			渡辺 駿	A	16		
			榊原 健人	A	23		
			松井 宏司	A	40		
			小林 匠	A	44		
			伊藤 聖夏	B	1	Bｸﾗｽ優勝	
			仲 美南	B	5	Bｸﾗｽ5位入賞	
			大森 響	B	9		
6月6日	神奈川県民セーリング大会	江ノ島	松井 宏司				
			榊原 健人				
			仲 美南				
			伊藤 聖夏				
6月26日～7月3日	IODA North American Championship 2010	Canada	渡辺 駿		37		JAPANチームNATIONSCUP3位
7月3日～10日	IODA Asian　Championship 2010	Thailand	榊原 隆太郎		81		
7月9日	第6回相模湾葉山・藤沢スポーツマリンフェスタ	江ノ島 葉山港	榊原 隆太郎		1		
			榊原 健人		2		
			大森 響		4		
			伊藤 聖夏		6		
			松井 宏司		7		
			仲 美南		8		
			小林 匠		9		

2010年度　藤沢市青少年セーリングクラブの活動

2011.4.17
FSSC事務局

3. レース参加

(1)レース参加成績一覧　No.2

月　日	参加レース名	開催地	参加選手	クラス	順位	主な成績	備　考
7月30日～8月1日	国際交流日本ジュニアヨットクラブ競技会2010	若洲	榊原 隆太郎	上級	4	上級4位入賞	藤沢市青少年セーリングクラブ クラブ対抗レース2位
			榊原 健人	上級	9		
			伊藤 聖夏	上級	10		
			松井 宏司	上級	14		
			仲 美南	初級	1	初級優勝	国土交通大臣杯、小澤吉太郎杯
8月20～22日	2010年度リビエラカップ 第28回東日本OP級ヨット選手権大会	葉山港	榊原 隆太郎		4	4位入賞	
			榊原 健人		11		
			松井 宏司		35		
			伊藤 聖夏		40		
			小林 匠		55		
			仲 美南		65		
			大森 響		72		
9月20日	第20回ジュニアヨット国際親善レガッタ （ミキハウスカップ2010）	若洲	榊原 健人	上級	1	上級優勝	
			榊原 隆太郎	上級	8		
			伊藤 聖夏	上級	10		
			仲 美南	上級	59		
10月10日～11日	第24回小沢吉太郎記念少年少女ヨットレース大会	江ノ島	榊原 健人	A	9		
			渡辺 駿	A	28		
			伊藤 優希	A	38		
			小林 匠	A	41		
			松井 宏司	A	43		
			伊藤 聖夏	A	47		
			仲 美南	A	69		
11月4日～7日	2010年第42回日本オプティミストセーリング選手権大会	山口県 光市	渡 辺駿		9		
			榊原 健人		12		
			榊原 隆太郎		20		
			伊藤 優希		28		
			伊藤 聖夏		103		
			小林 匠		109		
			松井 宏司		112		
12月12日	第7回ジュニア・ユースクリスマスカップ 2010年ｼﾞｭﾆｱ･ﾕｰｽｾｰﾘﾝｸﾞﾁｬﾝﾋﾟｵﾝｼｯﾌﾟ かながわレガッタ	江ノ島	榊原 健人		7		
			伊藤 聖夏		31		
			仲 美南		38		
			松井 宏司		28		
1月23日	第4回強化レース ミッドウィンターレガッタ	江ノ島	榊原 健人	A	1	Aｸﾗｽ優勝	
			仲美 南	A	21		
			大森 響	A	37		
3月6日	第5回強化レース アーリースプリングレガッタ	江ノ島	榊原 健人	A	2	Aｸﾗｽ2位入賞	
			伊藤 聖夏	A	31		
			仲美 南	A	49		

2010年度　藤沢市青少年セーリングクラブの活動

2011.4.17
FSSC事務局

3. レース参加
(2)レース参加模様

4月17日～18日　第9回ノルウェーフレンドシップレース

スタート下1、榊原健人選手
下2、榊原隆太郎選手、兄弟対決

Bクラス準優勝
伊藤聖夏選手

中2からFSSCに入部した
松井宏司選手

9月20日　第20回ジュニアヨット国際親善レガッタ　ミキハウスカップ2010

微風の中サイドマークで
トップトップ争いの伊藤聖夏選手

下マークのトップ艇3177を追う榊原健人選手
優勝賞品ミキハウスブレザー獲得

10月10日～11日　第24回小沢吉太郎記念少年少女ヨットレース大会

秘めたる闘志、満々
松井宏司選手

久々にレースに参加した
伊藤優希選手

2010年度キャプテン
渡辺駿選手

中学でバスケット部と
両立していた小林匠選手

12月12日　第7回ジュニア・ユースクリスマスカップ

防寒対策万全の山下ヘッドコーチ

上1のポジションキープ松井宏司選手

1月23日　ミッドウィンターレガッタ

ナショナルチーム入り目指して土曜日も猛練習
2011年最初のレースで優勝した榊原健人選手

3月6日　アーリースプリングレガッタ

2011年度FSSC　Aクラスメンバー　ちょっと前まで強風吹いたら乗れなかったのに、ひと冬越して全員、逞しくなりました

大森 響　選手

仲 美南　選手

伊藤 聖夏　選手

2011年度キャプテン
榊原 健人　選手

2010年度　藤沢市青少年セーリングクラブの活動

2011.4.17
FSSC事務局

3. レース参加

（3） 2010年第42回日本オプティミストセーリング選手権大会（山口県光市）11月4日～7日

中学3年生　松井 宏治　選手

中学3年生　伊藤 優希　選手

ちゃっかり他のｸﾗﾌﾞのｸﾚｰﾝで降ろす小林父

2010年度の全日本選手権は瀬戸内海、山口県光市で開催されました。光市は2011年の山口国体で使用されるスポーツ村の中にハーバーがあります。予想通りの軽風シリーズになりましたが、運営がスムーズですばらしい大会になりました。

今大会はFSSC出場メンバー7名のうち中学3年生が5名おりOP級最後の全国大会になり気合い十分でレースに臨みました。今年度NT（北米）渡辺駿選手は初日、フリート全体を終始リードして1位でしたが、レース終盤になるにつれ軽風に翻弄され徐々に順位が落ち9位で終了。同じくNT（アジア）の榊原隆太郎選手は事前に一人で光市まで遠征し歴史に名を刻むべく挑みましたが、20位と苦戦。

中学1年生から松島名取ジュニアより移籍した伊藤優希選手は最終1レース終始トップ争いをおこないトータル28位で自身の記録を更新しました。中学2年生からFSSCに入部した松井宏司選手は本格的にヨット競技を初めて2年目なのに全日本出場権利を自分の力で勝ち取りました。中学生になってバスケット部と両立していた小林匠選手は出場選手中、一番体が大きく軽風で我慢のセーリングになりました。高校生になり艇種が変われば気持ち良くセーリングできるようになるでしょう。

全日本初出場の伊藤聖夏選手は好きな軽風域でしたが、経験不足でフリートにのまれ前のほうを走らせてはもらえませんでした。榊原健人選手は大会入りする前から体調を崩し、さらに足の傷から熱を出していたにも関わらずレース終盤になるにつれて調子をあげ12位で終了しナショナルチーム選考会の権利を獲得しました。（震災の影響で選考会中止になり全日本の成績で北米ナショナルチーム入りが決定しました。）

最後の全日本選手権で思うような結果が出せなかった中学3年生5人は全員、高校でヨット競技を続けるとの事です。インターハイ、国体で活躍することを期待します。

中学1年生　榊原 健人　選手

小学5年生　伊藤 聖夏　選手

中学3年生　小林 匠　選手

中学3年生　渡辺 駿　選手

中学3年生　榊原 隆太郎　選手

3．レース参加

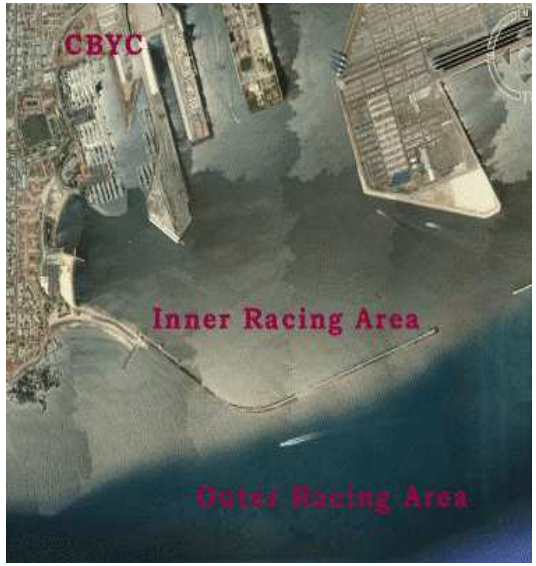
（6）　2011年JODAナショナルチーム最終選考会（和歌山）2011.3.19～22

早朝の片瀬西浜

今回のNT選考には、FSSCは榊原健人（中1）1名参加の予定であった。
強風が想定されたNT最終選考会に備え、榊原健人は山下ヘッドコーチとともに強風対策を準備。
強風が連続して吹いたレースは、体力勝負となることから毎日3Km　以上の朝の砂浜ランニングを課し、榊原健人は1月の元旦明けから毎朝、暗いうちから自宅から片瀬西浜の片瀬漁港、引地川までを往復し強風に向けた体力強化に努めた。
また、通常の練習においてもステップ式の練習を実施するとともに平日においても山下ヘッドコーチからの指示により「思考力向上テスト」を課せられ、レースに臨むモチベーションの向上を図っていた。

こうした成果が実を結び、NT選考会の前哨戦となる、江の島ヨットクラブジュニア主催の「アーリースプリングレガッタ（2011.3.6）」では、和歌山で想定される強風のレースのなかで、準優勝を勝ち取るなど、FSSC初のワールド選手誕生をクラブ全員が期待したところであった。
そのような最中、榊原健人が選考会に向けてのラスト1週間でピーキングをMAXに持っていこうと計画していた3月11日に、東日本大震災が発生した。
多くの命が奪われたこの災害に際し、日本OP協会もNT最終選考会の中止を決定した。

準優勝の榊原健人（左）



北米選手権のレース海域

日本OP協会はその後、NT選考に関しては全日本選手権でのNORに基づき、上位者から選考を行うこととなった。
ここを以て、榊原健人とFSSCにとっての悲願であった「ワールド出場」決定への夢は潰えた。

その後、日本OP協会レース委員会からの意向確認により榊原健人は「北米選手権」を選定。
6月末からロサンジェルスで開催されるレースにナショナルチームとして参加することとなった。

なお、榊原健人は現在中学2年生であることから本年度の全日本選手権、NT選考会の結果次第ではまだOPワールドを狙えるチャンスが十分にあるため、日頃の精進を期待したい。

また、2011年度に行われるこれら「北米選手権」参加の榊原健人をFSSCでは応援していきたい。

14.　交流　=クラブ内交流=

(1)　2010年度FSSCクリスマス会

日時:2010年12月4日(土)　17:00～
場所:ルクラッシック・アルト館
内容:ビンゴゲーム、ピアノ・バイオリンの発表、一年の反省と来年の抱負

(2)　2010年度FSSC卒業式＆榊原健人選手の全日本選手権選考会出場の壮行会

日時:2011年2月27日(日)16:00～
場所:ハーバー3Fの小会議室
内容:記念品の贈呈、寄書色紙、個性溢れた卒業証書の授与

高校進学のためFSSCを卒業するメンバー

渡辺 駿：中村山陽高校　ヨット部へ　　松井 宏司　：逗子開成高校　ヨット部へ
榊原 隆太郎：唐津西高校　ヨット部へ　小林 匠　　：神奈川ユース検討中
伊藤 優希　：慶応義塾高校　ヨット部へ　国見 彩乃　　：神奈川ユース在籍中

FSSCを力強く引張って来た彼らの今後も期待したい。

１５．普及

(1)　ジュニアレディース障害者セーリング体験教室

2010年8月7日と8日の両日に日本財団の助成事業として、（財）日本セーリング連盟及び（財）神奈川県セーリング連盟主催のセーリング教室が開催されFSSCもクラブとして協力を行った。
この事業は対象を普段ヨットに乗ったことがない女性や障害者、そして小中学生でヨットセーリングに興味ある又は体験可能な人を対象として開催した。あいにく、この日は台風の影響で少し波浪が高かったが参加者は笑顔で夏休みのひと時をセーリングで楽しんだ。

(2)　中学生ヨット体験教室

FSSCメンバーもこの日は体験乗船者のインストラクターとなり、親切丁寧に指導を行った。体験乗船後、中学生たちからは乗船前以上に興味身心で益々好奇心を募らせたようであった。FSSCメンバーにとってもヨット初心者に自分の言葉で、わかり易くアドバイスしながらその楽しさを伝える難しさに苦労していたようだ。（お疲れ様）

16. 教育　～県連主催のVHF講習会～

・榊原さん、松井さん、松井宏司君　　国家試験合格！

(1)　国際VHFとは. . .

156MHz～162MHz帯の周波数を使用し、海上航行船舶の安全、入港・出航の連絡、遭難通信などに使用・運用される無線で、世界中で使用されている国際基準。
→将来的にFSSCが関わるレース運営や練習でも無線についても、このVHF無線が主流となると思われます。

≫　しかしVHF無線の利用には『第二級海上特殊無線技士資格』が必要。
（詳細は財団法人日本無線協会　http://www.nichimu.or.jp/）

そこで神奈川県連でVHF無線免許の講習会を行い免許取得を推奨。

(2)　講習会開催日：2010年12月4日（土）【FSSCクリスマス会と同日！！】

場　所：江ノ島　女性センター
参加者：榊原さん、小林さん、伊藤さん、松井さん、小林匠君、松井宏司君

2010年度　藤沢市青少年セーリングクラブの活動

（6）今後のクラブの課題

（1） 活動場所の確保

①陸上での指導（座学等）
②船具ロッカーに入らない備品置場

（2） クラブメンバー数の拡大対応

①新人部員の確保
②コーチ
③練習艇
④レスキュー体制
⑤運営支援者

（3） クラブ員の増加に伴う安全な艇置場の確保

（4） レスキュー艇の老朽化

①レスキュー艇のメンテナンス
②買い替えの費用捻出

（5）クラブ員の成長に伴うOP級の次ｸﾗｽへの移行

①クラブ艇の確保
②置き場
③指導者
④レスキュー体制